

前 橋 文 化

比刀祢

69号



『絆』

—もくじ—

巻頭言

前橋市の芸術文化をつなぎ・広げ・深める

前橋市文化協会 会長

清水 和夫…1

創立40周年記念のつどい

2

前橋市市制施行130周年記念事業

第10回まえばし和の文化の集い

6

第45回前橋市民芸術文化祭

7

大胡・粕川・富士見支部活動

8

第46回前橋市民芸術文化祭開催予定一覧

9

ふれあい体験事業

茶道／華道／邦楽／日本舞踊／吟剣詩舞道／民謡民舞／八木節／漢詩／居合道

10

令和5年度ふれあい体験教室開催予定

12

☆令和4年度役員等名簿

13

☆令和4年度賛助会員名簿

14

☆令和4年度第57回前橋市民展覧会入賞者一覧

15

☆お知らせ・新入会員紹介・編集後記・比刀衿編集委員

表紙説明

この作品は、「天・地・人」の考え方で構成された、いけばなの「生花」様式です。3個の花器を使い、3つの作品のバランスを取り、それぞれ違った花型で制作し、最後に1つの作品として完成します。材料は、赤つる・アスパラガス・アルストロメリア・カンガルーポーです。

宇田理由美

「比刀衿」のいわれ

「都よりかへりくるまの里人は、ひとねがはをば渡らざらなむ」（夫木和歌抄）今の利根川の流れに対し、元の流れすなわち、今の広瀬川を「比・刀・衿川」といった。この流れは前橋文化の源流ともいえよう。いよいよの発展を願い名付ける。

（昭和57年3月1日発行「比刀衿」創刊号より）

表紙…「絆」

撮影…バンクリエイティブセンター

表紙説明…いけばな作家協会

会長 宇田理由美

前橋市は、今年度、市制制定130周年を迎え、記念式典や多くのイベントが行われています。前橋市文化協会は、「市民芸術文化祭」や「まえばし和の文化の集い」における各部会の舞台発表や展示などの催しものを市制制定130周年の協賛事業として開催しています。この度、文化協会は、こうした長年にわたる前橋市の芸術文化の振興・発展に寄与して来た取り組みが認められ、市制制定130周年記念式典において文化功労団体として表彰されました。

十分に実施しながら順調に芸術文化への熱い思いや姿勢は揺るぎないものでした。また、各部会の発表を楽しみに鑑賞する市民の皆さんの芸術文化に対する温かい支援の心は少しも変わってはいませんでした。

もつことが出来ました。前橋市はこうした状況を深く配慮し、「前橋市文化協会文化芸術活動支援事業」を実施し、前橋市文化協会の会員(団体)に対して給付金の支給を行いました。

儀なくされたりしていた状況を乗り越え、活況を呼び込むことが出来ました。この会誌をお借りし、芸術文化に対する市当局や市議会、文化協会の活動に協賛する多くの方々の温かい支援に

前橋市の芸術文化をつなぎ・広げ・深める



前橋市文化協会 会長 清水 和夫

対して、改めて心からの感謝と御礼を申し上げます。

前橋市文化協会は、創立40周年を迎え、今後とも「前橋市の文化をつなぎ・広め・深める」ことをテーマに活動し、芸術文

化は、創立40周年を迎え、今後とも「前橋市の文化をつなぎ・広め・深める」ことをテーマに活動し、芸術文

ます。

私は、文化協会の各部会

この支援事業は文化国際

化に親しむことの楽しさや

前橋市文化協会の活動は、令和2年から3年にかけて新型コロナウイルス感染への対応のため多くの活動や展示、舞台発表の場が失われました。しかし、会員の

の催しものに参加し、多くの会員や市民の皆さん方の交流の場が和やかで明るいものだったことに触れることができ、運営に携わる者として、喜びと安堵の念を

課が窓口となり、市当局が企画し、前橋市議会の賛同を得て実施されました。各団体は、この支援事業により、コロナ禍により活動が沈滞したり会員の退会を余

人と人との交流の大切さを年代を超えて多くの市民の皆様に伝えられるよう努力を重ねてまいります。

創立40周年を迎えた令和4年度の文化協会主催事業は、新型コロナウイルス対応を

展示、舞台発表の場が失われました。しかし、会員の

とが、喜びと安堵の念を

り、コロナ禍により活動が沈滞したり会員の退会を余

前橋市文化協会 創立40周年記念のつどい

～今こそつなぎ広げ深めよう 前橋文化の輪！～

式典・舞台部門

すべての舞台にブラボー！

舞台部門責任者 阿部 淑美

前橋市文化協会創立40周年記念のつどいが満開の桜のもと3月25日、26日の2日間にわたり開催されました。「今こそつなぎ広げ深めよう 前橋文化の輪！」をスローガンに掲げ、舞台部門は、25日に8部門の演目を発表しました。

コロナ禍の3年間は仲間と集うこともままならず心



豊かで生き甲斐のある日常は一変しじつと耐える日々でした。未曾有の事態を乗り越え待ち望んだ本番は出演者の思いの丈を乗せて華やかに綴帳が上がりました。鍛錬された美しさの競演・南国へといざなう心地よい響き・郷土文化を愛する和の融合・心豊かに人生を楽しむ幸せの輪・静寂の中に凜とした居合いの空間・精神の積み重ねの舞いに心込む・躍動感溢れる和太鼓の迫力、次の世代へとつなげる期待の星・酒樽、鉦、笛、口説節に心が弾む、継続の力は郷土の宝。力を合わせた熱演は観客を魅了し、出演者は達成感と喜びを共有し幕を下ろしました。今回の舞台で得た喜びと感動は、改めて先人の偉業を継承し、前橋の文化の輪を守り、次世代への伝承の誓いとなり、更に前へと歩みはじめました。

